

■お手入れ方法

- シートカバーが汚れた場合は、中性洗剤で汚れた部分のみを手洗いしてください。
- シートカバーはウレタンフォームを内蔵しており、一度水分を含むと完全に乾くまで時間がかかります。手洗い後は、出来る限り時間をかけて自然乾燥させてください。

補足 丸洗い、洗濯機・脱水機・乾燥機等のご使用は、ウレタンフォームが壊れる可能性がある為ご遠慮ください。樹脂部分が汚れた場合は掃除機などでごみを取り、濡れタオルなどで拭き取って下さい。シンナー・ベンジン等は使用しないでください。

■お客様へのお願い

- 本装置は自動車事故などの際に、お子様を衝撃から守ったり、衝撃を緩和する事を目的に開発された年少者用補助乗車装置です。ただし、自動車事故などにおいて、必ずしもお子様を無傷でお守りする事が出来るわけではありません。必ず説明書をお読み頂き、安全運転をお願い申し上げます。

■緊急時には

- 衝突事故などの緊急時には、あわてずに以下の手順にて対応してください。
- ①お車のバックルボタンを押してシートベルトのロックを解除する。
- ②お子様にかかっているシートベルトを取り外し、お子様を本装置から降ろす。
- ③車外の状態を確認した後、安全な場所へ避難する。

補足 シートベルトが外れない場合は、シートベルトを切断してお子様を救出してください。✂

⚠ 警告

- ご利用出来る条件に合わないお子様のご使用、取付不可の座席でのご利用、又はご利用上の注意事項を厳守して頂けない場合、生命の危険や重大な傷害が生じる可能性があります。
- 運転中の取り付け・取り外しは、絶対にしないでください。

補足

- 品質向上の為、予告なく仕様を一部変更する場合がありますのでご了承ください。
- 本書に記載しているイラストは、わかりやすくする為に現物と多少異なる場合があります。

-----キ リ ト リ 線-----

背と座の組み合わせ式タイプ

ハイバックシート

BAZBAZ

ECE基準適合



取扱説明書 **保証書付**

■ご使用の前には必ずお読みください

1. 本装置は、汎用（ユニバーサル）型年少者用補助乗車装置です。本装置は安全規格（UN ECE R44/04）に適合しておりますが、一部の車両にはお取り付け出来ません。
2. 本装置は、3点式巻取装置付シートベルトを装備している車両にのみ使用できます。
3. ご不明な点は、お買い上げの販売店または「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

■使用できる車両座席ベルトの種類

ベルトの種類	ベルトの特徴
ELR(緊急ロック式巻取装置)付3点式シートベルト	通常はベルトが自由に出入し、衝撃を感知した時だけベルトがロックされます。
ALR(自動ロック式巻取装置)付3点式シートベルト	ベルトを引き出す途中で止めるとロックされ、それ以上引き出せません。

■本装置をご使用いただけるお子様の目安 体格差によって異なりますので目安として参照してください。

●**背もたれを付けて使用する場合（グループⅡ、Ⅲ）** ●**背もたれをはずして使用する場合（グループⅡ、Ⅲ）**

- 適応体重・・・15kg以上36kg以下
- 年齢の目安・・・3才～11才頃
- 身長目安・・・95～138cm以下
- 適応体重・・・15kg以上36kg以下
- 年齢の目安・・・3才～11才頃
- 身長目安・・・95～138cm以下

補足 本製品を使用する際には、お子様の頭部が本製品の背もたれ、または車両シートの背もたれから出ないようにご注意ください。

■本書を読んでいただくためのポイントマークについて

⚠ 警告

事故につながったり、生命の危険・重大な傷害の恐れがあることを記載しています。

⚠ 注意

安全のため、ご注意ください。記載していることを記載しています。

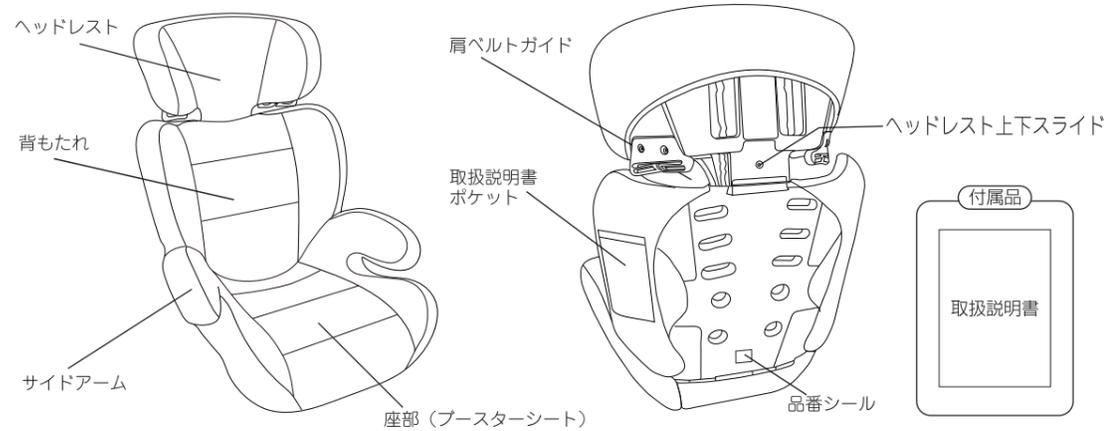
補足

より安全・快適にご使用していただく上で、知っておいていただきたいことを記載しています。

★左記のポイントマークは、安全に関する内容ですので必ず守っていただき本装置をご使用ください。

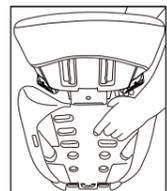
※シートを傷めるおそれがあるため、**本革シートの車両**はそのまま取り付けしないでください。取り付ける場合は、保護シート等を敷いてからお取り付けください。（別売）

■ 構成部品及び各部の名称

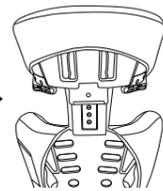


■ 本製品の特徴

- 座部(ブースターシート)と背もたれ部分とを組み合わせることで使用できるため、お子様の成長に合わせて長い期間ご使用いただけます。
- 背もたれを付けてご使用される場合、上下スライド式ヘッドレストにてお子様の体格に合わせ、調整することができます。
- 上下スライド式ヘッドレストの調整方法



★ヘッドレストは上・下に調整できます。ヘッドレストの下、左右のどちらかをしっかり持ちまっすぐ上に引き上げます。その際本体をしっかり抑えて作業してください。

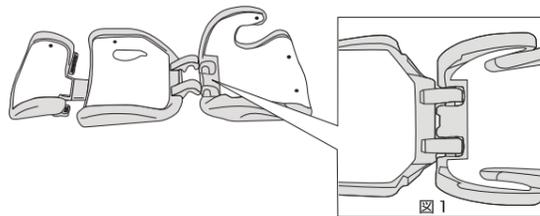


5段階の高さ調整ができます。あまり強く引っ張ったりすると破損のおそれがありますので、注意して作業してください。

■ 背もたれ付ジュニアシートとして使用する時の組み立て方法

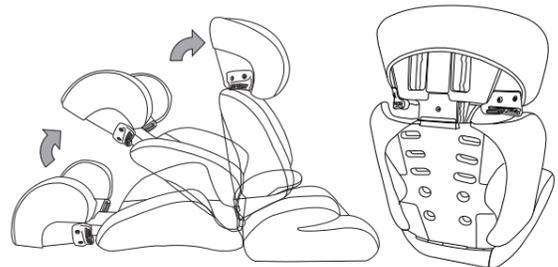
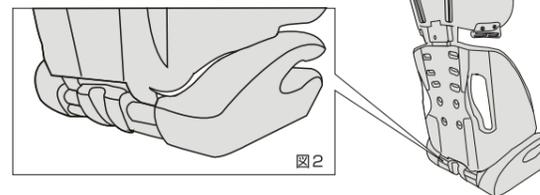
- ①背もたれのツメの部分を座部の溝の奥までしっかりと入れ連結させます。(図1参照)

【透視図】



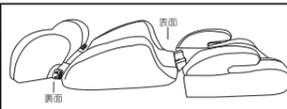
- ②座部を押さえて、背もたれと座部が離れない様に起こし、確実にセットします。(図2参照)

【透視図】



分解方法

座部(ブースターシート)と背もたれを押さえて、まっすぐにしてください。背もたれは座部の連結部分から分離します。



■ 補足 本製品の取り付けについて

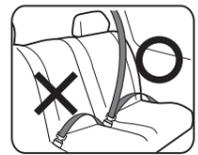
- お子様の安全を最優先に考え、本製品は2列目以降の座席にお取り付けください。
- 本製品の背もたれと、車両の座席の背もたれの隙間が出来る限り無いように合わせてください。

■ 取り付けできない車両と座席



警告

- シートベルトのついていない座席
- 2点式シートベルトの座席(右図参照)
- パッシブシートベルト(自動式ベルト装置)や腰ベルト側にELRが付いた座席
- エアバッグを装備の座席(サイドエアバッグのみの場合には使用可)
- 進行方向に対し、後ろ向きまたは、横向きの座席
- 運転に障害になる座席及び前席の中央座席
- スポーツタイプなどの極端に座面が湾曲している不安定な座席
- 奥行き43cm以下の座席
- 可倒式シートの場合、極端に寝かせた状態での使用(右図参照)
- 1BOX車・ミニバンなどの乗降口側の補助席及び後部補助席



■ ご使用方法

背もたれを付けて使用する場合

車両のシートベルトでお子様を拘束します。



背もたれを付けて使用した場合のめやす 15kg～36kg以下

【注意】 シートベルトが、本製品の肩ベルトガイドを通り、お子様の肩に引っかかっていること。

背もたれをはずして使用する場合

背もたれを取り外し、座のみにして、車両のシートベルトで、お子様を拘束します。



背もたれをはずして使用した場合のめやす 15kg～36kg以下

■ 取り付け完了の確認と注意

- 本装置の背もたれと車両シートの背もたれが接していること。
- シートベルトのねじれやたるみがないこと。
- お子様の背中が車両シートの背もたれと接するように深く腰かけ、シートベルトが腰骨の位置にくるように正しくセットしてください。(左図参照)
- 肩ベルトが極端に首に接していないか、又は肩より下の腕に接していないか、確認してください。肩ベルトが正しくセット出来ない時は、使用しないでください。
- 車両側のバックルに金具が正しくセットされているか確認してください。(カチッと言音が出ますので確認してください。)



警告 シートベルトを必ず利用してご使用ください。



注意

1. 本装置は車両専用ですので、車両以外での使用はしないでください。
2. 本装置を使用する際、可動式シートや車両のドアに挟まれないように注意してください。
3. 衝突事故や本装置を落下させたなど、一度でも強い衝撃を受けた場合は、外観上の破損がなくても絶対に使用しないでください。
4. 本装置の改造や分解は絶対にしないでください。又、カバーを取って使用したり指定以外のカバーの使用はしないでください。
5. 取扱説明書以外の取付方法は危険です。指定された取付方法で確実に行ってください。
6. 夏など暑い日の車両は高温になり樹脂部が熱くなります。お子様を乗せる際には、本装置が熱くないか触って確認してからご使用ください。又、駐車の際は日陰に停めるか本装置にタオルなどをかけ、直射日光を避けるよう注意してください。
7. お子様は車内にいる時は必ず保護者の方が付き添ってください。決して車両に置き去りにしないでください。
8. お子様の本装置に座っていない時でも安全のためシートベルトで固定してください。衝突時や急ブレーキをかけた時、本装置が移動してケガをする恐れがあります。
9. 衝突の際に傷害を与える可能性のあるものは放置しないでください。(衝突時、荷物が移動し危険です。)
10. 本装置の上に立ったり、踏み台には使用しないでください。

保証規定

- ①本装置の品質保証期間は、お買い求めになった日より1年間です。
- ②保証期間内には、パーツの欠品、加工不良などメーカーの責任によるものは無償保証といたしますが、お客様の責任によるものは保証いたしかねます。
- ③保証期間内で次の場合は保証対象外とさせていただきます。
 - ・フレームおよびプラスチック部品の自然劣化。
 - ・ご使用にともなうキズややぶれ。
 - ・天変地異や、事故などによる故障や損傷。
 - ・保証書および販売証明書などのご提示がない場合。
 - ・間違った使い方や改造、不適切な修理、手入れ不良による故障や損傷。
 - ・有償修理時に要する発送費。
- ④原則として、一度ご使用になった製品は、パーツ欠品、加工不良のものを除き保証いたしかねます。
- ⑤保証書は日本国内においてのみ有効です。海外からの保証サービスは受付できません。
- ⑥ご贈答、ご移転で保証書に記入してある販売店に保証サービスを依頼できない場合は「お客様相談窓口」にご相談ください。
- ⑦製造中止後の製品については、必要部品の在庫がなくなった場合、保証いたしかねることがあります。
- ⑧この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料保証をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権限を制限するものではありません。この保証期間後においてご不明な点がありましたら、「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

- 万一故障が発生した場合は、この保証書とレシートまたは販売証明書をご提示ください。
 - ご提供いただいた個人情報は、保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません。
 - 本書は再発行しませんので、大切に保管してください。
- ※品質向上のため、予告なしに一部仕様変更する場合がありますのでご了承ください。